

目標の実現に向けて

先行きが不透明な経済状況、急速な高齢者の人口増加と少子化の進行など、近年の地方自治体を取り巻く環境は大きく変化しています。また、市民ニーズは多様化する傾向にあり、今後、こうした様々な行政需要に効果的に対応していくためには、市民に信頼される、質の高い行政経営が求められています。

大和市は、市民の視点にたった「分かりやすい行政経営」、時代の変化に迅速に対応する「即応性の高い行政経営」、職員の意識改革から始まる「人財を活かした行政経営」を行政経営の方針として、目標の実現に向けて取り組んでいます。



©1993 YAMATO CITY

大和市マスコット
キャラクター
「やまとふえありー」

ここに注目

市政情報 PR ボードで 市のトピックスをお知らせ

通勤、通学やお買い物の途中に見ただけでよい、市内各駅や大型商業施設などに、「市政情報 PR ボード」を設置しています。掲示板上部のオレンジ色のタイトルシートが目印。市が開催する催しや注目していただきたいトピックスなどをポスターにして随時掲示中です。今後も、市内中学校の校門などに設置を進めていく予定です。ぜひご覧ください。



▲オレンジ色のタイトルシート
が目印

◀高座渋谷駅西口の市政情報
PR ボード

ここに注目

まほろば市民債で、 まちづくり

大和市は、「まほろば市民債」を発行し、市民の皆さんからお預かりした資金を公共施設の整備に役立てています。平成18年度から毎年発行しており、平成25年度までにお預かりした19億2千万円を、学校や医療施設、公園などを整備するための費用にあてています。

「まほろば市民債」の発行により、財政面からも市民が参加するまちづくりが進められています。

大和小学校屋内運動場
(平成22年度対象事業)



方針 1 分かりやすい行政経営

- 相互理解に基づく行政経営

市政等 PR 事業、情報公開推進事業、市民参加推進事業、議会对応事務など

- 目標設定による行政経営

総合計画進行管理事業、健康都市推進事業、行政評価実施事業など

方針 2 即応性の高い行政経営

- 健全な財政運営

予算編成事務、自主財源強化推進事業、収納サービス向上推進事業など

- 機能的な組織づくり

地方分権推進事業、行政改革推進事業、IT 推進事業など

- 公共施設・公有資産の適正管理

普通財産管理運用事業、保全計画運営事務など

方針 3 人財を活かした行政経営

- 職員の能力向上

一般研修事業、職員自己啓発支援事業、職員健康管理事務など

- 職員の意欲を高める職員配置

人事評価・配置事務、人事施策の再構築事務

ここに

注目

健康都市連合 ～理事としての活動～

健康都市連合とは、健康都市の取り組みを実践する西太平洋地域 10 カ国の都市、団体、機関等の国際ネットワークです。

本市は平成 20 年に加盟しており、平成 24 年にオーストラリアで開催された国際大会で、日本の代表として連合の理事に選出されました。

理事会では、2 年ごとに開催される国際大会の準備など、連合の運営に関する決定を担っています。また、理事会や国際大会の場において、本市と日本の健康都市に関する取り組みを発信しており、高い関心が寄せられています。



第 5 回健康都市連合国際大会の様子
(平成 24 年 10 月、オーストラリア・ブリスベン市)

「健康都市 やまと」宣言

健康は、日々の生活の基本であり、幸福を追求するために、とても大切なものです。

都市で生活するわたしたち市民が、生き生きと暮らすためには、保健、福祉、医療などを通じて「人の健康」を守るとともに、安全で快適な都市環境が整う「まちの健康」、人と人とのあたたかな関係に支えられる「社会の健康」を育てていくことが重要です。

大和市は、市民一人ひとりの健康な生活の実現に向けた取り組みを進め、「健康都市」を目指すことを宣言します。

平成 21 年 2 月 1 日



健康都市シンボルマーク